## 郷にんといいにより

令和3年度 12月号 (R3年(2021年)11.29) [発行]明石市立沢池小学校

## 2021年フィナーレヘ

校長 福本 悟



東京オリンピック・パラリンピックがもうかなり前のような気がします。 コロナ禍2年、いろいろな生活様式が変化してきました。今年1年間を振り返って、子どもたちにとってはどんな1年だったでしょうか。心震えるような感動や涙が出るほどうれしいことに出会えていたらうれしいです。学校の一年は三月末までですが、2021年の晦日を前に振り返ることも大切かと思いま

す。「明日はいつも新しい」こんな気持ちでこれからも過ごしていきたいですね。

## <u>就学時健康診断が終わりました。</u>

令和4年度本校に入学予定の児童を対象とした「就学時健康診断」を11月12日に実施しました。新1年生は6学級スタートの予定ですが、数名の転入があれば7学級の可能性もあり、新年度は新たに教室が3~4つ必要になります。翌令和5年度以降も児童数増加が続く見込みです。現在も急増



する児童に対応するための工事を行っており、子どもたちにも保護者、地域の皆様にもご不便をおかけしています。そのため、児童数に比して運動場が狭くなり、特別教室(体育館や図工・家庭科・音楽室など)も使用する学級が増えるため、うまく回るように時間割を工夫しなければなりません。また、様々な学校行事も内容や運営方法を見直す必要が出てきました。

いずれにしましても、子どもたちに必要な学びを提供できる場としての学校であり続けるために、教育環境の悪化を招くことのないよう、市教委と連携しながら中長期の見通しを持って適切に対応してまいりたいと考えています。

## 進む校舎増設工事(完成予定は2022年6月末)



運動場の校舎建設の基礎工事が終盤を迎えました。見えている基礎の下には2m以上の鉄筋とコンクリート、断熱材が何層にも入っています。建物も人も同じところは、一見見えないところに**ゆるぎない基礎があってこそ**、安心できるというところですね。

沢池小学校に集まる子どもたちはまさに人間の基礎をつくっている最中です。人生の地震や台風にもびくともしない丈夫な基礎が得られるよう、教職員一同、子どもたちとともに頑張ってまいります。